

特定非営利活動法人 VRAVO N plus

豊橋東ロータリークラブ主催プロが教える 小学生バレーボール教室

地域をつなぐ未来の宝 見つけよう世界のスーパースター

講師派遣報告

特定非営利活動法人 VRAVO N plus (ブレイボ エヌ プラス / 事務所 長野県安曇野市豊科 理事長 望月雄内) は、令和3年8月22日に愛知県豊橋市で開催された豊橋東ロータリークラブ主催「プロが教える小学生バレーボール教室 地域をつなぐ未来の宝 見つけよう世界のスーパースター」に協力し、VRAVO N+より所属講師及び特別講師を派遣し無事終了いたしました。

■バレーボール教室結果報告

2021年8月22日(日)愛知県豊橋市、豊橋総合体育館において開催された豊橋東ロータリークラブ主催「プロが教える小学生バレーボール教室」に講師3名(浅野博亮・伏見大和・山口かなめ)、特別講師2名(高松卓矢・傳田亮太)を派遣いたしました。当日は主催者から派遣された佐野優子さん、宝来麻紀子さんと一緒に、豪華な講師陣で豊橋市内の小学6年生・5年生の経験者、未経験者合計120名と3時間と短い時間でしたが非常に濃い内容の教室を実施いたしました。



当日は早朝から小雨の降る中、沢山の小学生バレーボールが豊橋総合体育館に集合しました。主催者関係者、スタッフの皆様が新型コロナウイルス感染予防対策に伴う参加者の健康チェックシートの確認、検温、手指消毒、移動動線の制限及び、熱中症予防対策を施され、全スタッフの抗原検査も実施いただき安心して教室を開催することができました。また、講師も全員前日夜の抗原検査を実施し、陰性を確認して当日を迎えました。

(写真：左から浅野講師・伏見講師・高松特別講師・傳田特別講師・山口講師・宝来講師・佐野講師)

開会式では、主催者のご挨拶の後、講師を代表して浅野博亮講師から、教室に臨む参加者に対し、これから教えていく様々な内容に正解や不正解はないこと、教えてもらったことが自分に合っているかどうか、

自分で判断してあっていると思ったら日々の練習にしっかり取り入れて繰り返し練習すること、自分の引き出しを増やすつもりで参加して欲しいと挨拶をしました。



10時から始まった教室では、特別講師の高松卓矢講師から「コーディネーショントレーニング」を取り入れたウォーミングアップ指導で脳と体のスムーズな連携が取れることがとても大切であるとの話の後、実際に一緒に挑戦し、初めての子供たちは悪戦苦闘しながらも歓声を上げながら取り組んでいました。



実技指導では、高松講師から基本的なオーバー、アンダーパスからスタートし、ワンハンドオーバーやアンダーなどの応用編の指導の後、浅野講師よりサーブカット基礎練習の後、サーブカットゲームを実施し6チームに分かれて講師のサーブをカットし、10分間で何球ボールケースに入れられるかを競いました。優勝したチームは70球以上を入れ、会場からも大きな拍手で称えられました。



写真：サーブカット練習の実演をする浅野講師

サーブカットゲームで優勝し喜ぶ高松チーム

実技指導の後半は、スパイクを上達するための練習として「ヘディングスパイク」で正しい姿勢がスパイクに大事なことを高松講師の指導で実践しその後に傳田講師、伏見講師が入り実際のスパイク練習を実施。両講師がブロックに立つと子供達からは「うわー」という歓声と、「こんなのムリー」との悲鳴が上がりました。また、山口かなめ講師によるセッターのためのトス練習チームと、浅野講師によるレシーブ練習コースでは、講師の言葉に食い入るように説明を聞く姿が印象的でした。



写真：ヘディングスパイク練習



伏見講師よりスパイクについて説明



フリーのスパイク練習の次に、ブロックに立つ伏見講師と傳田講師 子供達から歓声と悲鳴が上がる



山口講師のセッター向けトス指導を真剣に聞く子供達



浅野講師のレシーブコースには沢山の孩子達が

教室では、一つの練習が終わるたびに手指消毒と水分補給の実施を徹底。感染対策予防と、熱中症対策が図られました。(参加者・スタッフ・講師全員実施)



午後は、今回参加いただいた各チームとプレイボ講師+名古屋大学バレーボールサークルのメンバーの混合チームとで15点マッチのミニゲームを実施。どのチームも真剣に講師チームに立ち向かい、球が落ちるまで諦めない気持ちのこもったナイスプレーも数多く出て会場が大いに盛り上がりました。



ミニゲーム前に注意事項を説明する浅野講師



華麗なトスを上げる山口講師



1 ゲーム終わると各講師から講評しアドバイス



丁寧にゲームの感想を伝える伏見講師

最後のミニゲームではロータリークラブ様のチームと対戦し、高松講師のサーブになると会場全体からエースを期待する拍手が沸き起こりました。期待に応え、引退したとは思えない豪快なジャンプサーブを披露した高松講師には、参加した子供達からも大きな拍手が送られ、高松講師も皆さんに喜んでいただいていたと感想を伝えました。



豪快なジャンプサーブを決める高松講師

今回の教室では、佐野優子さん、宝来麻紀子さんともご一緒させていただき、バレーボール未経験者の20人の小学生にバレーボールの楽しさと魅力をボールゲームも交えて体験していただき、バレーボールに興味を持っていただく内容を実施いただきました。



未経験者に丁寧に指導する佐野講師



オーバーパスの手の形を優しく指導する宝来講師

佐野講師、宝来講師ともバレー未経験者に対するとっても愛情のこもった指導で大変勉強させていただきました。

閉会式では、各講師から参加者へのメッセージを伝えました。教室で学んだことを、今日で終わりではなく、日頃の練習の中で自分に必要なことを思い出して繰り返し練習して上達してほしいというコメントの他、高松講師からは「このようなバレーボールを出来る環境に感謝し、お父さん、お母さんへの感謝を忘れてはいけない」というコメントをいただき閉会いたしました。



「感謝の気持ちが大事」と話す高松講師

今回の教室を主催された豊橋東ロータリークラブ様、各クラブチームの指導者の皆様、参加者のご家族の皆様、ロータリーインターアクトの高校生の皆様、名古屋大学バレーボールサークルの皆様に対し、心よりお礼申し上げます。このような厳しい環境下で安心してバレーボール教室に参加できたことは今後の活動の力になりました。本当にありがとうございました。

VRAVO N+では、的確にコロナ禍での状況を見極めながら、少しでも若いバレーボーラーの育成につながる活動を長野をはじめ全国で展開して参ります。

引き続きご支援、ご協力をどうかよろしくお願いたします。

※当日の様子は VRAVO N+ 公式 Twitter でもご確認いただけます。

https://twitter.com/vravo_n

■教室概要

事業名称：プロが教える 小学生バレーボール教室

— 地域をつなぐ未来の宝 見つけよう世界のスーパースター —

開催日：2021年8月22日(日) 開催時間：午前10時～午後1時

開催場所：豊橋総合体育館(メインアリーナ)

主催：豊橋東ロータリークラブ

後援：豊橋市・豊橋市教育委員会・豊橋バレーボール協会・中日新聞社・東愛知新聞社・東海日日新聞社・ティーズ・やしの実 FM

所属講師：浅野博亮 伏見大和 山口かなめ

特別講師：高松卓矢 傳田亮太

※主催者よりご依頼の佐野優子様 宝来麻紀子様もご参加。

参加者：豊橋市内の小学生6年生5年生120名

教室内容：10時～12時 バレーボールの基礎を含む実技講習・指導

12時～13時 ミニゲーム形式での実戦及び指導

また、会場では主催者により新型コロナウイルス対策を徹底し、アルコール消毒、換気の徹底が図られ安全に教室を実施いたしました。

■お問合せ・取材のご依頼

本件に関するお問合せは、下記E-MAILへお願いします。

特定非営利活動法人 VRAVO N plus 事務局

〒399-8205 長野県安曇野市豊科4906-3 TEL 0263-75-2161 | (9:00～17:00)

E-MAIL office@vravo.jp